

南カリフォルニアにおける雨と強風に関する注意喚起

(ポイント)

○ 12日から14日にかけて南カリフォルニアに雨と強風に関する気象予報が出ており、一部地域に対して洪水警報を発出して注意を呼びかけています。

○ 1月の山火事で被災した地域にまとまった雨が降った場合、土砂崩れ、土石流、洪水の可能性が高まりますので、被災地とその周辺地域においては、地元自治体や報道等から最新の情報を入手の上、安全確保に努めてください。

(本文)

1 12日から14日にかけて南カリフォルニアに雨と強風に関する気象予報が出ており、NWS（米国立気象局）では一部地域に洪水警報を発出して注意を呼びかけています。

<https://www.weather.gov/lox/>

2 1月の山火事で被災した地域にまとまった雨が降った場合、土砂崩れ、土石流、洪水が発生する可能性が高まります。また、灰や泥等が大量に流されることもあり得ますので、被災地とその周辺地域においては、地元自治体や報道等から最新の情報を入手の上、安全確保に努めてください。

市街地でも道路の排水が間に合わず一時的な洪水・冠水が発生する可能性もありますのでご注意ください。

3 ロサンゼルス市等では被災地において土砂崩れの発生しやすい場所等に土のうや防具の設置等の措置を講じています。また、一部消防署においては土のうの無料配布をおこなっています。

土のうの無料配布場所

<https://dpw.lacounty.gov/dsg/sandbags/>

(了)